

第 6 期横須賀市障害福祉計画
(第 2 期横須賀市障害児福祉計画
を含む) の進行管理と
総括について

■数値目標

①施設入所者の地域生活への移行

計画における数値目標

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 5年度末 累計
令和元年度末時点の入所施設利用者数 ①		325			－
入所施設利用者数 ②	令和5年度末時点の利用者数	325			－
	実績(人)	320	310	314	－
入所施設利用者数の減 ①－②	令和5年度末時点の減少見込数(人)	0			－
	実績(人)	5	15	11	－
地域生活移行者数	令和5年度末までの累計移行者数(人)	3			3
	実績(人)	0	0	0	0

②地域生活支援拠点の整備

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
地域生活支援拠点等の 整備	令和5年度末時点の目標	1か所設置		
	実績	未設置	未設置	未設置

③福祉施設から一般就労への移行等

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
一般就労移行者数	令和5年度までの目標	65		
	実績(1年あたり人)	71	69	80
就労移行支援事業の 利用者数	令和5年度末時点の目標(人)	120		
	実績(人)	182	195	192
a.就労移行支援事業 からの移行者数	令和5年度末時点の目標(人)	50		
	実績(人)	52	50	58
b.就労継続支援A型 事業からの移行者数	令和5年度末時点の目標(人)	4		
	実績(人)	7	4	8
b.就労継続支援B型 事業からの移行者数	令和5年度末時点の目標(人)	7		
	実績(人)	7	11	11
就労定着支援事業の利 用者数	令和5年度末時点の目標(人)	46		
	実績(人)	67	76	78
市内の就労定着支援事業所のう ち、過去3年間の就労定着率が8 割以上の事業所の割合	令和5年度末時点の目標(%)	70%以上		
	実績(%)	50%	33%	71%

④障害児支援の提供体制の整備等

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
横須賀市療育相談センター の維持	令和5年度末までの目標	維持		
	実績	維持	維持	維持
保育所等訪問支援の継続	令和5年度末までの目標	継続		
	実績	継続	継続	継続
重症心身障害児を支援する児童 発達支援事業所及び放課後等デ イサービス事業所を確保	令和5年度末までの目標	確保		
	実績	確保	確保	確保
医療的ケア児支援のための関係 機関の協議の場の設置を継続	令和5年度末時点の目標	継続		
	実績	継続	継続	継続
医療的ケア児等に関する コーディネーターを配置	令和5年度末までの目標	配置		
	実績	未配置	未配置	配置

■障害福祉サービス等の見込量

①訪問系サービス

計画における見込量

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
訪問系サービス 合計	見込量(時間)	12,275	12,035	11,794
	実績(時間)	12,431	14,945	12,735
	見込利用者数(人)	554	535	514
	実績利用者数(人)	573	639	532
[内訳(実績)]				
居宅介護	見込量(時間)	8,925	8,434	7,942
	実績(時間)	9,926	12,310	9,278
	見込利用者数(人)	475	452	428
	実績利用者数(人)	508	560	445
重度訪問介護	見込量(時間)	2,108	2,296	2,485
	実績(時間)	1,580	1,588	2,247
	見込利用者数(人)	5	5	4
	実績利用者数(人)	17	18	27
同行援護	見込量(時間)	1,176	1,229	1,281
	実績(時間)	857	935	1,091
	見込利用者数(人)	65	68	70
	実績利用者数(人)	46	59	57
行動援護	見込量(時間)	66	76	86
	実績(時間)	68	112	119
	見込利用者数(人)	9	10	12
	実績利用者数(人)	2	2	3
重度障害者等包括支援	見込量(時間)	0	0	0
	実績(時間)	0	0	0
	見込利用者数(人)	0	0	0
	実績利用者数(人)	0	0	0

(備考)数値は1か月あたり。

②日中活動系サービス

計画における見込量

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
生活介護	見込量(人日)	18,933	19,199	19,464
	実績(人日)	20,194	20,743	19,162
	見込利用者数(人)	1,139	1,167	1,194
	実績利用者数(人)	1,084	1,119	1,059
自立訓練 (機能訓練)	見込量(人日)	334	365	395
	実績(人日)	66	128	111
	見込利用者数(人)	25	26	27
	実績利用者数(人)	7	9	9
自立訓練 (生活訓練)	見込量(人日)	79	79	79
	実績(人日)	254	413	367
	見込利用者数(人)	4	4	4
	実績利用者数(人)	12	19	24
就労移行支援	見込量(人日)	1,807	1,856	1,906
	実績(人日)	2,204	2,485	2,157
	見込利用者数(人)	101	103	106
	実績利用者数(人)	114	130	117
就労継続支援 (A型)	見込量(人日)	1,774	1,977	2,161
	実績(人日)	1,770	1,331	1,798
	見込利用者数(人)	91	101	110
	実績利用者数(人)	84	66	94
就労継続支援 (B型)	見込量(人日)	8,309	8,657	8,989
	実績(人日)	7,755	9,233	8,609
	見込利用者数(人)	523	551	578
	実績利用者数(人)	481	552	575
就労定着支援	見込利用者数(人)	42	44	46
	実績利用者数(人)	64	76	78
療養介護	見込利用者数(人)	56	56	56
	実績利用者数(人)	59	60	58
短期入所 (福祉型)	見込量(人日)	1,095	2,046	2,188
	実績(人日)	841	1,081	1,082
	見込利用者数(人)	446	487	527
	実績利用者数(人)	215	243	225
短期入所 (医療型)	見込量(人日)	32	33	35
	実績(人日)	12	23	13
	見込利用者数(人)	5	5	6
	実績利用者数(人)	3	4	6

(備考)数値は1か月あたり。

③居住系サービス

計画における見込量

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
共同生活援助	見込量(人分)	400	420	440
	実績(人分)	417	487	531
施設入所支援	見込量(人分)	325	325	325
	実績(人分)	328	310	314
自立生活援助	見込量(人分)	1	1	1
	実績(人分)	2	3	2

(備考)数値は1か月あたり。

④計画相談支援等

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
計画相談支援	見込量(人分)	407	447	488
	実績(人分)	316	325	341
地域移行支援	見込量(人分)	4	5	5
	実績(人分)	3	3	3
地域定着支援	見込量(人分)	1	1	1
	実績(人分)	2	1	0

(備考)数値は1か月あたり。

⑤障害児通所支援等

		計画における見込量		
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
児童発達支援	見込量(人日)	1,839	1,962	2,086
	実績(人日)	1,741	1,970	2,463
	見込利用者数(人)	290	311	331
	実績利用者数(人)	280	308	414
医療型 児童発達支援	見込量(人日)	92	92	92
	実績(人日)	77	71	8
	見込利用者数(人)	15	15	15
	実績利用者数(人)	10	13	3
放課後等 デイサービス	見込量(人日)	7,661	7,661	7,661
	実績(人日)	9,075	10,271	10,293
	見込利用者数(人)	807	807	807
	実績利用者数(人)	912	1,078	1,153
保育所等訪問支援	見込量(人日)	9	9	9
	実績(人日)	1	30	25
	見込利用者数(人)	3	3	3
	実績利用者数(人)	1	10	21
居宅訪問型 児童発達支援	見込量(人日)	4	4	4
	実績(人日)	0	0	0
	見込利用者数(人)	1	1	1
	実績利用者数(人)	0	0	0
福祉型 障害児入所支援	見込量(人日)	868	868	868
	実績(人日)	841		
	見込利用者数(人)	28	28	28
	実績利用者数(人)	28	25	24
医療型 障害児入所支援	見込量(人日)	274	274	274
	実績(人日)	267		
	見込利用者数(人)	9	9	9
	実績利用者数(人)	10	8	7
障害児相談支援	見込量(人)	190	216	242
	実績(人)	157	122	295
医療的ケア児の支援を調整 するコーディネーターを配置	見込配置数(人)	0	0	1
	実績(人)	0	0	2

(備考)数値は1か月あたり。(ただし、コーディネーターの配置人数を除く。)

■地域生活支援事業の見込量

⑥相談支援事業等

		計画における見込量		
		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
理解促進・ 研修啓発事業	見込	実施		
	実績	実施	実施	実施
自発的活動支援事業	見込	実施		
	実績	実施	実施	実施
障害者 相談支援事業	見込量(か所)	5	5	5
	実績(か所)	5	5	5
基幹相談支援 センターの設置	見込	1	1	1
	実績	1	1	1
基幹相談支援センター等 機能強化事業	見込	－	－	－
	実績	実施	実施	実施
住宅入居等支援事業	見込	－	－	－
	実績	－	－	－
成年後見制度 利用支援事業	見込量(人)	5	5	5
	実績(人)	5	6	
成年後見制度 法人後見支援事業	見込	実施に向けて調整		
	実績	未実施	未実施	未実施

⑦意思疎通支援事業

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
手話通訳者 派遣事業	見込量(件)	1,007	1,007	1,007
	実績(件)	802	770	829
要約筆記者 派遣事業	見込量(件)	277	277	277
	実績(件)	85	95	97
手話通訳者 設置事業	設置見込者数(人)	2	2	2
	設置者数(人)	2	2	2
手話奉仕員 養成研修事業	修了見込者数(人)	23	23	23
	実績(人)	14	11	13
手話通訳者・ 要約筆記者養成事業	修了見込者数(人)	30	30	30
	修了者数(人)	15	19	17
盲ろう者向け 通訳・介助員派遣事業	見込量(件)	41	41	41
	実績(件)	2	11	55
盲ろう者向け 通訳・介助員養成事業	修了見込者数(人)	1	1	1
	修了者数(人)	2	1	1
失語症者向け意思 疎通支援者派遣事業	見込量(件)	1	1	1
	実績(件)	0	0	0
失語症者向け意思 疎通支援者養成事業	修了見込者数(人)	1	1	1
	修了者数(人)	0	0	2

(備考)数値は1年あたり。

⑧日常生活用具給付事業

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
介護・訓練 支援用具	見込量(件)	21	21	21
	実績(件)	26	19	16
自立生活 支援用具	見込量(件)	41	41	41
	実績(件)	33	28	38
在宅療養等 支援用具	見込量(件)	39	39	39
	実績(件)	48	25	33
情報・意思疎通 支援用具	見込量(件)	43	43	43
	実績(件)	40	44	38
排せつ管理 支援用具	見込量(件)	5,230	5,230	5,230
	実績(件)	5,366	5,350	5,290
居宅生活動作 補助用具	見込量(件)	10	10	10
	実績(件)	8	7	4
合 計	見込量(件)	5,384	5,384	5,384
	実績(件)	5,521	5,473	5,419

(備考)数値は1年あたり。

⑨移動支援事業

計画における見込量

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
移動支援事業 (障害児)	見込量(時間)	5,190	5,190	5,190
	実績(時間)	3,212	2,686	
	見込利用者数(人)	321	321	321
	実績利用者数(人)	230	205	174
移動支援事業 (障害者)	見込量(時間)	11,607	11,607	11,607
	実績(時間)	10,551	10,981	
	見込利用者数(人)	701	701	701
	実績利用者数(人)	636	646	748
移動支援事業 (合計)	見込量(時間)	16,797	16,797	16,797
	実績(時間)	13,763	13,667	14,113
	見込利用者数(人)	1,022	1,022	1,022
	実績利用者数(人)	866	851	922

(備考)利用者数・時間数は1か月単位。

⑩地域活動支援センター(地域作業所を含む)

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
地域活動支援センター (地域作業所を含む)	見込量(か所)	26	26	26
	実績(か所)	23	23	21
	見込利用者数(人)	336	331	326
	実績利用者数(人)	324	322	292

(備考)利用者数は1か月単位。

⑪障害児等療育支援事業

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
障害児等 療育支援事業	見込量(か所)	0	0	1
	実績(か所)	0	0	0

第6期横須賀市障害福祉計画及び第2期横須賀市障害児福祉計画の数値目標のPDCAサイクル管理について

1 施設入所者の地域生活への移行

(1) 目標と実績

(人)

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
令和元年度末の入所施設利用者数 ①		325		
入所施設利用者数 ②	令和5年度末時点の入所施設利用者数	325		
	実績	320	310	314
入所施設利用者数の減 ①－②	令和5年度末時点の減少見込数	0		
	実績	5	15	11
地域生活移行者数	令和5年度末までの累計移行者数	3		
	実績	0	0	0

(2) 令和5年度の活動内容と指標

①活動内容

グループホーム整備費補助、グループホーム家賃等補助、
入所等検討会議

②活動指標

(人分)

共同生活援助の利用者		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
共同生活援助	見込量	400	420	440
	実績	417	487	531

＜参考＞ 市内GHの整備状況等	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
市内GH事業所数	84	101	113
市内GH総定員数(人)	419	508	595

※障害者福祉の手引き(資料)(3月1日時点)に掲載された事業所数及び定員数

＜参考＞相談支援給付 令和5年度実績	実利用者数 (人)	うち入院中の精神 障害者(人)	うち退院者(人)
地域移行支援	3	3	1

(3) 計画期間を通じた評価

計画期間中の入所施設からの地域生活移行者数の目標を3人と定めていましたが、結果として地域移行できた退所者はいませんでした。

本市ですでに施設入所している方は、元々その障害の特性や家族の状況等から地域での暮らしを継続するのが難しく、入所しているという現状があり、地域移行にあたっては非常に難しい調整が必要です。

また、地域移行を進める上では地域での受け入れ先の確保が必須であり、特にグループホームが重要な社会資源となりますが、グループホーム数は企業の参入などにより飛躍的に増えているものの、軽度の方向けのホームがほとんどであり、施設入所者のような重度の障害のある方を受け入れることができるホームは増えていません。

こうした課題に対して効果的な取り組みができていなかったことから、地域移行が進まなかったものと考えます。

なお、本市の実績には、三浦しらとり園からの地域移行者は含んでいません。

施設利用者数については、入所者の入れ替わりはあるものの、重度化・高齢化による死亡、入院といった理由での退所が多い状況にあります。全体の施設入所者数は減少しているものの、入所待機者が多く、施設に空きがあればすぐに埋まってしまうという状況は、現在も続いています。

(4) 次期計画期間での取り組み

地域移行を進めるにはまず地域で重度障害のある方を受け入れる体制づくりが必要であること、また入所待機者が依然多くいることから、次期計画においては、地域移行者数、入所者の削減数ともに、目標を0人とし、令和4年度末の施設入所者数310人を上回らないことを目標として定めました。

この目標を達成するための具体的な取り組みとして、重度の障害のある方を受け入れることのできるグループホームの設置促進のための補助制度の見直しや、人材の確保のための支援策の検討を行い、地域における体制づくりを進めていきます。

2 地域生活支援拠点等の整備

(1) 目標と実績

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
地域生活支援拠点等の整備	目 標	1 か所設置		
	実 績	0	0	0

(2) 令和5年度の活動内容と指標

①活動内容

知的障害者緊急短期入所事業、障害とくらしの支援協議会での検討

＜参考＞ 緊急短期入所等受入処遇費扶助	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
受入施設数	3	2	5
利用実績（延利用日数）	18	11	44
決算額（円）	98,800	20,900	179,300

※令和元年度まで、「知的障害者緊急短期入所事業」では、利用の有無にかかわらず、特定の短期入所事業所に対して定額を支払うことで、年間を通じて1床分の緊急短期入所枠を確保していましたが、令和2年度から、「緊急短期入所等受入処遇費扶助」と制度を改め、対象をすべての短期入所事業所に広げたうえで、国の加算の対象とならない期間に緊急短期入所として利用者を受入れた、重度の障害者を受入れた等の事業所に対して費用を扶助することとしました。

(3) 計画期間を通じた評価

地域生活支援拠点に必要な5つの機能は（相談、緊急時の受入・対応、体験の機会・場、専門的人材の確保・育成、地域の体制づくり）です。

本市ではこの各機能を、基幹相談支援センターを中心として様々な関係機関が分担して担うことによる「面的整備」を目指すこととしています。

しかし、基幹相談支援センターの設置が遅れたことや、新型コロナウイルスの感染拡大などにより、拠点整備に向けた検討がなかなか進まなかったこともあり、具体的にどのような体制を作り上げていくかについては決まっていませんでした。

こうした状況を踏まえ、令和3年12月に市から障害とくらしの支援協議会に対し、拠点の内容について具体的に検討していただく場の設置を依頼しました。これを受け、協議会内で特別課題部会が設けられ、令和5年度まで複数回にわたり検討を行っていただいた内容を、提言書としてまとめていただきました。

この提言書の内容を基礎として、次期計画に地域生活支援拠点の整備についての目標を落とし込むことができました。

（４）次期計画期間での取り組み

地域生活支援拠点の本格的な整備に向け、まずは基幹相談支援センターと障害者相談サポートセンターを「相談」機能を担う拠点事業所に定め、サービスにつながっていない方のうち緊急時のリスクが高い方を事前に把握し登録する仕組みの構築を目指します。

また、「緊急時の受入・対応」機能を実現するために考えうる、空室の確保や通所事業所の活用などのアイデアを具体化するための検討を進めます。

「体験の機会・場」機能については、あり方も含めた検討を進め、計画期間中に１事業所を位置づけることを目指します。

3 福祉施設から一般就労への移行等

(1) 目標と実績

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
一般就労移行者数	目標	65		
	実績（人／年）	71	69	80
就労移行支援事業の利用者数	目標（人）	120		
	実績（人）	182	195	192
a. 就労移行支援事業からの移行者数	目標（人）	50		
	実績（人）	52	50	58
b. 就労継続支援A型事業所からの移行者数	目標（人）	4		
	実績（人）	7	4	8
c. 就労継続支援B型事業所からの移行者数	目標（人）	7		
	実績（人）	7	11	11
就労定着支援事業の利用者数	目標（人）	46		
	実績（人）	67	76	78
市内の就労定着支援事業所のうち、過去3年間の就労定着率が8割以上の事業所の割合	職場定着率(%)	70%以上		
	実績（%）	50%	33%	71%

(2) 令和5年度の活動内容と指標

①活動内容

障害者雇用奨励金、就労援助センター事業、障害者職場定着支援事業（職場定着支援員・職場定着サポーター）、特例子会社等設立支援事業

②活動指標

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
就労移行支援事業の利用者	見込量（人／日）	1,807	1,856	1,906
	実績（人／日）	2,204	2,485	2,157
	見込量 実人数（人）	101	103	106
	実績 実人数（人）	114	130	117

（人）

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
就労定着支援事業の利用者	見込量	42	44	46
	実績	64	76	78

＜参考＞ 就労援助センター		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
登録者数（人）		1,986	2,039	2,102
（うち新規登録者数）（人）		106	76	82
就労開始者数（人）		62	66	51
補助金額（市）（円）		33,326,432	33,333,144	31,797,609

＜参考＞ 雇用奨励金		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
実利用者（人）	知的障害	223	231	234
	精神障害	53	57	54
	合 計	276	288	288
決 算 額（円）		93,751,138	97,475,327	97,554,577

＜参考＞ 特例子会社		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
特例子会社開設数（社）		0	0	0
特例子会社等設立支援補助金額 （円）		0	0	0
上記により新規で就労した 市内の障害者数（人）		0	0	0

（３）計画期間を通じた評価

計画の目標は国の基本指針で定められた基準に準じて設定していますが、計画期間を通じて、おおむね目標どおり、または目標を上回る実績を上げることができました。

これは就労移行支援事業を始めとする福祉事業所の努力により就労移行が着実に実績を上げていることや、雇用奨励金等の障害者就労にまつわる各種制度が就労を下支えしていることによるものと考えます。

就労援助センターの実績も高い水準を維持しています。

法定の障害者雇用率が上がったことなどの後押しもあり、企業による採用の門戸が広がっていることも、目標達成の一因と考えます。

（４）次期計画期間での取り組み

各種施策を継続するとともに、就労援助センターを始めとする関係機関との連携を深め、一般就労者数の増と就労定着率の向上を図っていきます。

また、農福連携の取り組み拡大や、テレワークの活用など、新しい雇用機会の拡大についても研究していきます。

4 障害児支援の提供体制の整備等

(1) 目標と実績

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
横須賀市療育相談センターの維持	目 標	維持		
	実 績	維持	維持	維持
保育所等訪問支援の継続	目 標	継続		
	実 績	継続	継続	継続
重症心身障害児を支援する児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所を確保	目 標	確保		
	実 績	確保	確保	確保
医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置を継続	目 標	継続		
	実 績	継続	継続	継続
医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置	目 標	配置		
	実 績	未配置	未配置	配置

(2) 令和5年度の活動内容と指標

①活動内容

療育相談センター事業、医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置の継続、医療的ケア児等コーディネーターの新規配置

②活動指標

		令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
保育所等訪問支援	見込量（人／日）	9	9	9
	実 績（人／日）	1	30	25
	見込量 実人数（人）	3	3	3
	実 績 実人数（人）	1	10	21
居宅訪問型児童発達支援	見込量（人／日）	4	4	4
	実 績（人／日）	0	0	0
	見込量 実人数（人）	1	1	1
	実 績 実人数（人）	0	0	0

（３）計画期間を通じた評価

保育所等訪問支援については、横須賀市療育相談センターでのサービス継続のほか、令和４年度から市内で新たに１事業所がサービス開始したため、利用も拡大しています。

医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置については、「横須賀市医療的ケア児等支援協議会」を令和２年度に立ち上げ、計画期間中に毎年度１～２回開催しました。

「医療的ケア児等コーディネーター」については、当初横須賀・三浦圏域の市町で協働しての実施を検討してきましたが、各市町の置かれている状況に大きく差があるため圏域での実施は現実的ではないと各市町協議の上で判断し、本市単独で令和５年度から２名のコーディネーターを配置しました。

（４）次期計画期間での取り組み

次期計画期間においても各事業を継続するとともに、障害のある児童の地域社会へのインクルージョンの拡大や、重症心身障害児や医療的ケア児とその家族に対する支援の拡充を目指し、関係機関との連携強化や支援制度の充実などの取り組みを進めていきます。